

自由形EL組み立て説明書



別途購入品

- 動力装置
TOMYTEC TM-TR07
[\(リンク\)](#)

諸注意

- この模型は3Dプリンタを使用した水洗いレジンにて出力した物です
- 洗浄、乾燥後に2次硬化を行ったあと、大まかなサポートを切除し場所によって多少やすりをかけています
- 残っているサポート切除痕は取り除いて下さい
- その際はよく切れるナイフやニッパーで切断して下さい
- 超音波カッターを使用すると効率よく作業できます
- 刃物を使う際は事故に気をつけてください
- 細かなパーツは予備としてパーツを入れている場合もありますが飛ばして無くさないよう注意して下さい

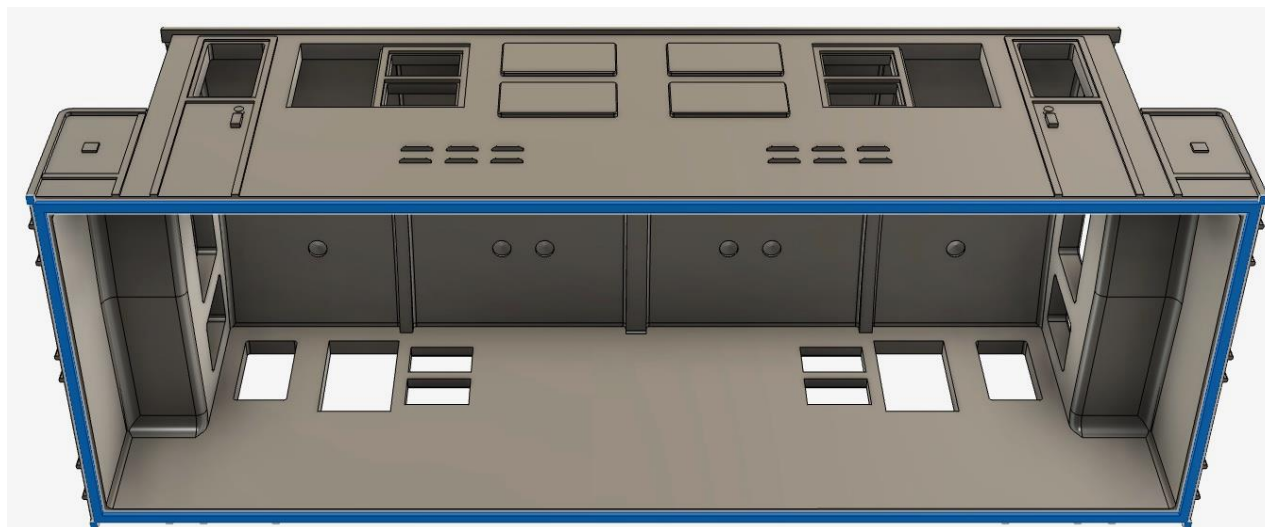
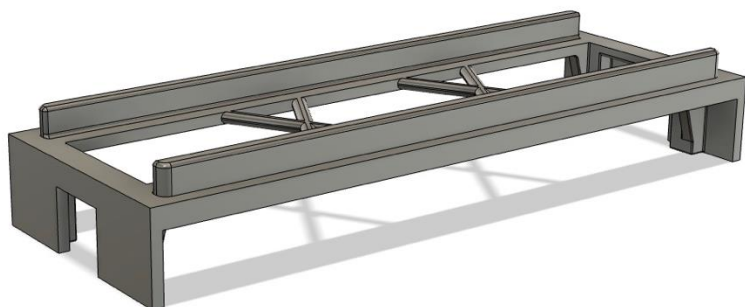
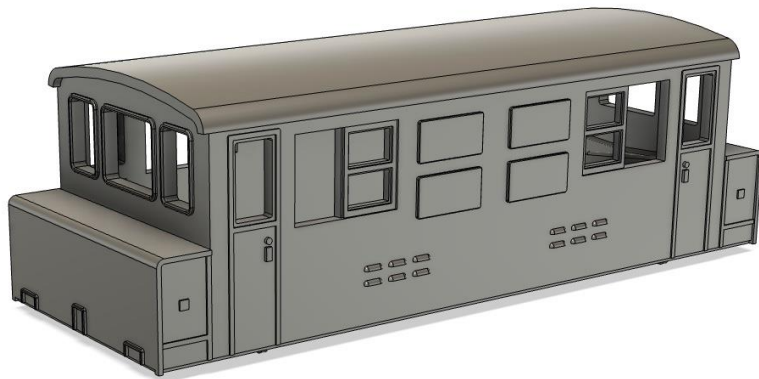
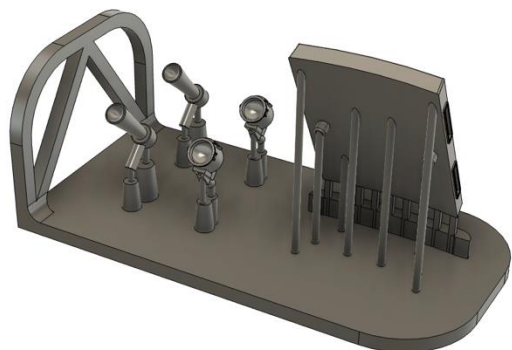
注意

製作時に出来るだけサポートを取り除いていますが加工には気をつけて下さい

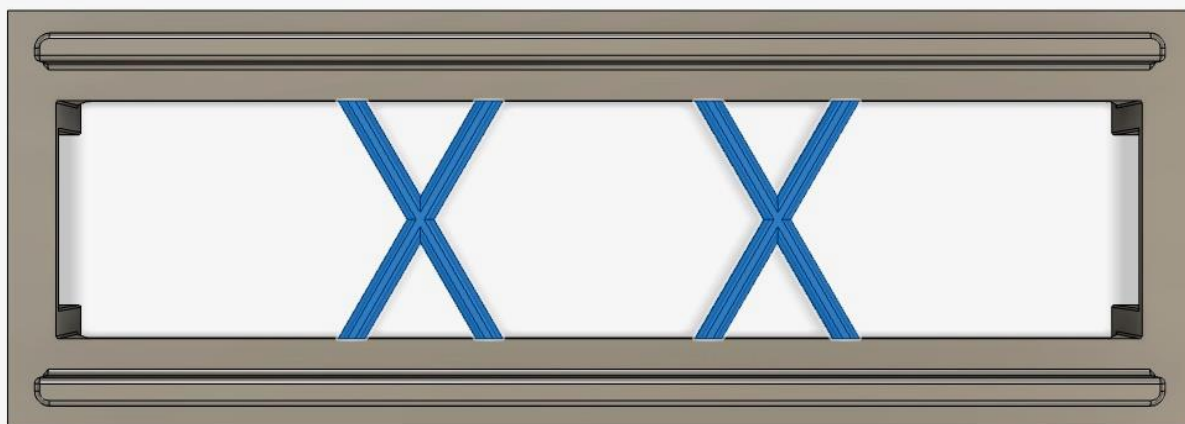
もし破損した際は瞬間接着剤等で修正して下さい

パーツリスト

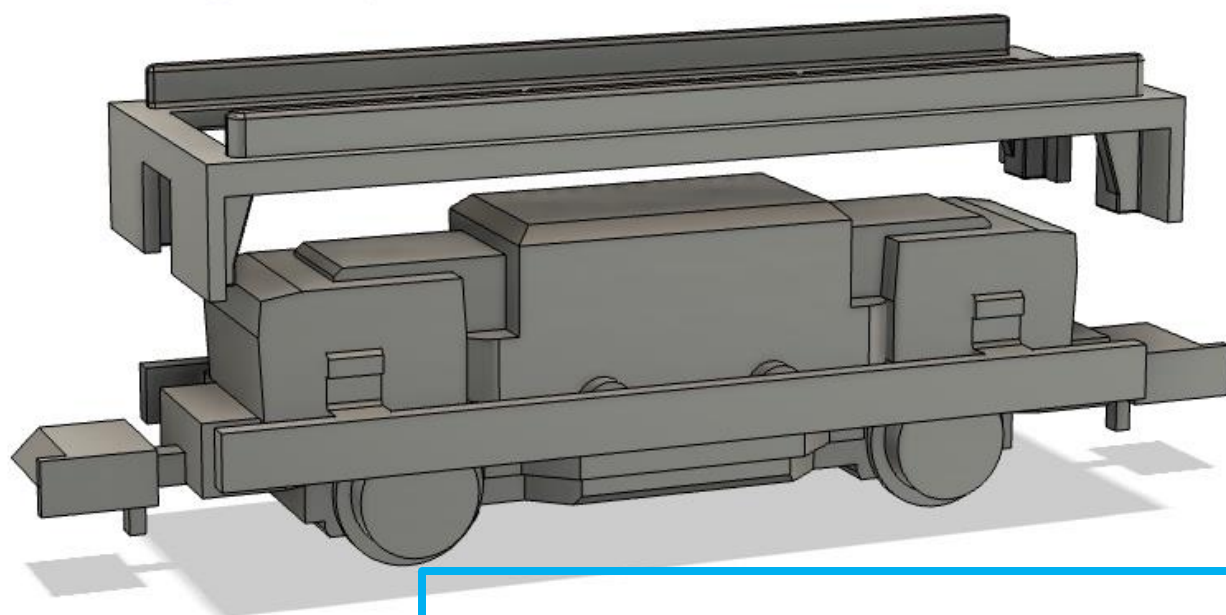
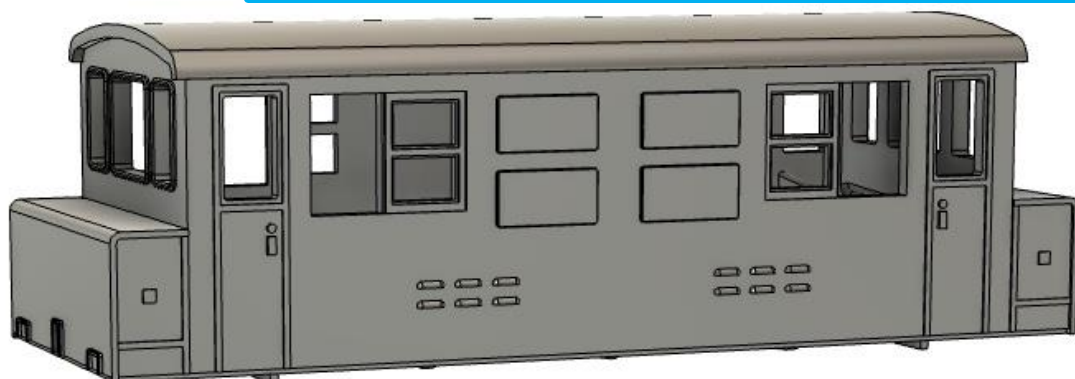
- 車体
- 床板
- おまけパーツ
(タイフォン、ライト、
機器カバー)



車体の下部にはサポートを取り付ける為のリブが付いています
平なところでリブがなくなるまでヤスリがけしてください



内側にはサポートが残っていますので切除して綺麗に仕上げてください
残っていると動力装置の取り付け時に引っかかることがあります



動力ユニットに付属の台車枠を取り付けた後
床板、ボディをセットしてください



左のタイプの台車枠はそのまま取り付ける事ができます
右のタイプは突起が当たってしまうので下図の様に切り取ってください





パンタグラフ用の目安が刻印されています
TOMIX PS-13(0224)対応
片側、中央、前後に利用してください



機器カバーの凸部分は上記の穴の位置と合わせています
使用の際は目安にしてください

レジンが硬めなので穴を開ける際は0.5mm程度
で開けて徐々にサイズを大きくしてください
割れを防止できます



おまけパーツの前照灯、タイフォン
ご自由にお使いください





塗装について

レジン製なので塗装する際は下地にプライマーを塗り、
サフを吹く
もしくはプライマー入りのサフを吹くことをお勧めします
(写真はフィニッシャーズ製マルチプライマー)